(本號八頁)　明治二十八年九月十九日　第四千三百八十九號　(定價金二錢五厘)

(郵便物認可)　明治二十八年九月十九日　遞信省認可

時事新報

時事新報は全國中紙面の最も優き新聞紙なり

明治廿八年九月十九日　水曜日
舊暦乙未八月朔日　(己巳)

(西暦一千八百九十五年)　二百六十二日　百三日
年末まで

時事新報定價

時事新報は毎號八面乃至十二面にして詳細なる商況物價の報告あり其代價は左の如し

時事新報定價

(府外遞送には此他後に掲ぐる遞送料を要す)

一號　貳錢五厘○一箇月　前金五拾錢○三箇月　前金壱圓四拾五錢○六箇月　前金貳圓八拾五錢○一箇年　前金五圓六拾錢○月曜日休刊(此他太祭祝日年始年末一切休刊せず)

前金　一旦受取りたる前金は凡て通貨を以て遞戻する事なく新聞紙代の前金は以て又廣告料の前金は廣告を以て勘定する事を御承知被下度候

時事新報遞送料

一　日本國內並に朝鮮國京城、仁川、釜山、元山津　一箇月　金拾三錢

二　南亞米利加、中央亞米利加、米國若くは加奈陀を經て郵送する歐洲各國　一箇月　金六拾錢

三　北米合衆國、英領加奈陀、布哇諸嶋　一箇月　金三拾錢

四　倉港を經て郵送する亞細亞諸港、太平洋諸嶋、濠洲　一箇月　金六拾五錢

五　露領浦鹽斯德、清國諸港　一箇月　金三拾五錢

時事新報廣告料(箱賃)

一行五號活字廿四字詰	一月限	一日以上	七日以上
一行　四　付	十三錢	十一錢	十錢五厘

廣告料定價　時事新報の廣告料は都て定價の通り申受ぐる筈なれども取次人の內には往々定價以下にて引受ける者ある由今後斯る事實を發見する時は直ちに其取次人に對し本社廣告の取次を謝絕する事もある僅さ雷に付豫め廣告依頼者諸君に公告す

本社へ寄稿に付

東京府下を始め各府縣に通信社なるものありて是より各新聞社に報道を發送し各新聞社は之を受けて紙面を飾るより各社同一の記事を掲ぐるみと寡からず獨り時事新報社は社員並に通信員の多きを以て新報の社に通信を依頼せずと雖も世間往々此事を知らずして通信社にさへ報道すれば本社にも其報道は達する事と信ずる方多きが如し爲めに行違ひを生じたる場合も寡からざれば本社に記事論說を寄稿せんとする方は前もて本社に向け發送あらんことを請ふ

時事新報社に送したる投書の原稿は凡て寄稿者に返戻せず又本社に保存せず

時事新報

キューバの叛亂

目下世界に三つの戰爭あり即ち臺灣の戰爭、キューバの戰爭、マダカスカルの戰爭にして其狀況の相肖たるは亦一奇觀と云ふべしマダカスカル、キューバ、臺灣共に大なる島嶼にして孰れも其主權國の支配を害ばず敵を敵として官兵に抗し勢、甚だ猖獗にして終局に屈伏せず氣候は共に炎熱にして遠征軍は共に病氣の爲めに苦むが如し但し臺灣の叛賊は追々攻め立てられて最早や臺中の嶋の如く運命旦夕の間に迫りマダカスカルの土民は勢益に盛にして遠征軍は共に病氣の爲めに苦むうキューバに至ては獨逸の勢ます〳〵強くして征討軍の[illegible]なるが如し今西洋新聞紙の報ずる所に據て[illegible]の[illegible]を[illegible]して遠征軍に抵するものは僅に一萬五六千の數にして西班牙軍の征討に臨むものは五萬三四千の大數に及べども開戰以來大小幾多の戰に互に勝敗ありて大局の運命未だ定まらざるのみならず近來叛徒の旗色は日々に盛にして遠征軍の勢は縮みて伸びず征討總督カンポス將軍は本嶋の自治を許すの已むべからざるを本國政府に稟議したりとの報へあり西班牙政府は來る十月までに更に三萬の援兵を派遣する心算なりと云へども此援兵は病氣又は戰の爲めに斃れし死傷者を補充するに止まり遠征軍の力に加ふる所なければ事局の困難は爲めに變ずるみとなかるべしと云ふ抑も斯くの如き大軍を以て斯くの如き小敵に臨みながら斯くの如く困難するは何故なるやと云ふに叛徒は年來の壓制を憤り怜も噴火口の破裂したるが如き勢を以て蜂起したるものにして各々血沸き氣激し斃れて後已むの精神を以て戰陣に臨むに反して西班牙軍は只れ役目の爲め戰ふものなれば其意氣込みに於て自から異なる所あるのみならず氣候の酷熱も嶋民は多年之に慣れて左まで感ぜざるに似ず遠征軍は爲めに病を發して斃るゝもの少なからず猶ほ臺灣土民の炎天に平氣にして我征蠻軍の之に苦しむが如し然かのみならず嶋民は何れも叛徒に同情を表し直接間接に種々の便利を與ふると同時に西班牙の官兵に對しては公然或は隱然敵意を示して其不利を謀るが上に叛徒は能く地理を諳ずるが故に容易に幾個の小隊に分れ征討軍の先き廻りして或は要害を扼し或は叢林に潛み神出鬼沒自在に運動して或は追ひ或は追はれつゝ西班牙軍を奔命に疲れしむる其趣きも亦臺灣に於て我精鋭なる軍隊が當初一時風賊の爲めに勢ひしたるの情に異ならず而して叛亂の原因如何を尋ぬるに本國の壓制に出るものにして千八百六十八年に於て自由獨立を熱望する嶋民は武器を執て奮起し殆んど十年の間屈せず挽ますに官兵と戰ひ本國政府が大に自由を與へ政治を改良せんみとを約するに及んで始めて武器を投じたりしに然るに其後とても政道宜しきを得ず嶋政全體の組織は嶋民の爲めに畫策せられしにあらずして西班牙人の利益を計るの目的に出で二三西班牙人の懷を肥すが爲めに嶋民に重稅を課すると同時に西班牙の貨物に課稅するを禁じ政權は大小となく盡く西班牙人の爲めに占められ而かも其西班牙官吏は何れも清廉潔白を去るみと遠きのみならず裁判所も亦た腐敗の空氣充滿して正道の行はるゝみと稀れなる術は其上に近年商賣は甚だ不景氣にして土地及び同嶋の名產たる砂糖の價は著るしく下落し地主等は已むを得ず高利の金を借りて所有の地面は何時しか西班牙人の手に渡り勞働者も其影響を受けて上下共に苦しまざるなし即ち嶋民の不平なる所以にして近頃ハバナ西方蘇道會社が代價二千磅の機關車を輸入したるに一千磅以上の重稅を徵し又一噸十二磅の鐵器五百噸を輸入したるに一噸に付十磅の重稅を課したりと云ふみた如きも亦其政治の無法なる一例として見るべきものなり事情斯くの如くなれば叛徒の起る偶然にあらざれども若しいよ〳〵本嶋が西班牙の羈絆を脫するみとゝもならば西班牙の爲めには實に氣の毒と云はざるを得ず一時勢威を世界に振ひし强國も國力次第に衰頽して背て新世界に有したる廣大の所領地も漸次に其手を離れ今は只昔しの名殘りとして僅かにキューバを有するのみ或は亞細亞にヒリピンあり亞米利加にも聊かの所領地ありと云へども固よりキューバに比すべくもあらずキューバは面積四萬餘方哩、人口百六十餘萬を有し砂糖、煙草の產出少からず此二品を重なるものとして其他の產物を併せ千八百九十二年の總輸出額は八千九百六十五萬弗に達し輸入は五千六百廿六萬五千弗に及び歲入は二千四百四十四萬弗にして內海關稅は一千百三十七萬五千弗を占め電信は二千八百哩、鐵道は一千哩にして常備兵二萬餘の數あり西班牙にして若し之を失ふとあらば恰も其片脚を奪はれたるの思ひあるべし本嶋民の中にも西班牙の壓制を憤るべき同時に全く獨立して共和國を建つるの困難を感ずるもの少なからざる樣子なれば西班牙政府は舊に從來の弊政を改革して嶋民に滿足を與へ以て永く之を失はざるの工夫あらんみと余輩の餘處ながら西班牙の爲めに希望する所なり

雜報

○鳳凰城方面の守備　曩に第五師團の第十旅團長立見少將が混成旅團を率ゐて鳳凰城方面より凱旋するや第二師團第三旅團長山口少將混成旅團を率ゐて之に代りて同方面を守備せしもの混成旅團は近日臺灣に向て出發する事と爲りしかば此の方面は更に第四師團にて守備する事と爲り第七旅團長大久保少將は步兵第八聯隊、砲騎工兵各一個中隊、輜重縱列、步砲彈藥縱列、衛生隊半部等を以て編制せし混成旅團を引率し去月二十四日より次第に海城を出發して鳳凰城に行軍し山口少將の混成旅團と交代して爾後該方面を守備し居るよし因みに記す金州の守備は第二師團第四旅團の出發後第四師團の步兵第十聯隊第三大隊が專ら其任に當り居れりと云ふ

○神戸大坂間の複線工事　官設鐵道中、西ノ宮、大坂間の複線敷設工事はレールの敷設其他は悉皆落成を告げ居れども經費支出の自由ならざる爲め武庫神崎、十倉の三大川鐵橋に用ふる鐵材は神戸鐵道局に於て製造するが故、容易に拂取ず此頃に至り武庫川鐵橋のみ漸く落成したれば來月上旬より西ノ宮神崎間の複線を開通する筈なり然れども神崎大坂間の十倉、神崎兩鐵橋の落成期は尙未定にして今の如く經費支出に遲滯ある時は僅か此二橋の爲め神戸大坂間の全通を見るは明治三十年に至るべしと

○大坂鐵道の城東線　大坂鐵道の城東線路は此頃淀川筋鐵橋の架設を終り來る二十日頃より梅田、天王寺間の開通する樣なるも梅田停車場に於ける大坂鐵道使用のプラットフォームは目下軍用に供し居るを以て軍隊出入の頻繁なる間は此プラットフォームを使用する能はず隨て線路開通するも當分は普通乘客の往復に供する能はざるべしとなり

○共榮汽船會社の改革　大坂の同會社は去る二十五年五月創立の際より重役の處置其宜しきを得ざる處あり爲めに社業損はず資本金の如きも創立の當時二十五萬五千圓なりしに漸次減額して近頃は十六萬圓餘となり領面五十圓の株券なり昨年下半季の如きは[illegible]船會社は夥多の利益を得るを得ざるのみならず却て定式總會には遺繰算盤の上しも其筋の認可なかりし[illegible]の信用地に落ちたるを以て役員派とは花を撒して涙の勝利に歸し悲く重役に當撰せりと

取締役　石田庄兵衛

監査役　藤次郎、秋[illegible]　光永久太、[illegible]

○臺灣行の憲兵　臺灣行の憲兵は出發渡臺したれども第四師團來る二十日頃全國各師團に募集し六十日間を期して[illegible]に派遣する都合なりと

○顯微鏡購入中止　[illegible]微鏡購入一件は種々の議論[illegible]顯微鏡は地方稅にて購入[illegible]ぬ近日市參事會は購入中止[illegible]と云ふ

○廣嶋の虎列刺　同市[illegible]なりしに去月中旬には又[illegible]も一日四十餘名の新患者[illegible]く僅少の時日に止り夫より日々引續きて全縣下より[illegible]去る十三日までには初發[illegible]百九十三人(治癒七百七十八人、死[illegible]人)の多きに及[illegible]常に減少して日々漸く兩[illegible]みならず去る十三日の如[illegible]

○海外實業

二　英國[illegible]

歐米各國の往來頻繁なる[illegible]す車輛の種類少なからぬ[illegible]車(オムニバス)等は論外[illegible]鐵道、馬車鐵道、電車鐵道[illegible]れども雖を得て利を望む[illegible]足するに足らず又場所に[illegible]の事者は何せかして一層[illegible]れども未だ待ず然るに[illegible]の市街鐵道は近年稱遲人[illegible]年月尙は淺く充分の經驗[illegible]に於ては既に實施して落[illegible]きは電氣鐵道のみならず[illegible]の短距離殊に倫敦附合に[illegible]ある場所には至極適當[illegible]みならず英國倫敦に近き[illegible]於ても近來此式を用ひ[illegible]惹起したり但し英國同會[illegible]等の爲め獨逸に於て一時[illegible]受け英國技師の考案を以[illegible]せしめたるものなりと云[illegible]地下蒸氣線等の市街鐵道[illegible]萬乘以上の大金なれども[illegible]